

令和6年度 愛媛県公共事業評価委員会 議事要旨

日時：令和6年9月3日(火) 09:30～11:30
会場：水産会館6階大会議室

- 1 開会
- 2 開会挨拶
- 3 委員の紹介
- 4 審議

(1) 審議方法

事業採択後一定期間が経過している13事業の再評価と交付期間が終了した社会資本総合整備計画2件の事後評価について審議する。

再評価事業のうち特に詳細に審議が必要と思われる4事業を個別審議として選定し、残り9事業及び事後評価2計画については一括審議とする。

個別審議事業については、事前に各委員からの意見等により選定した以下の事業に決定

- 水利施設等保全高度化事業（水利施設整備事業）（灘地区）
- 港湾改修事業（重）宇和島港
- 都市計画街路事業((都)余戸北吉田線)
- 地域居住機能再生推進事業（和泉周辺地区）

(2) 個別審議

事業番号1：水利施設等保全高度化事業（水利施設整備事業）（灘地区）

【農地整備課】

- ・上記事業について、資料により説明

【委員】

- ・スプリンクラー自動化施設整備は新設ではなく老朽化更新整備である。投資効果として生産量の増加と品質向上便益が計上されているが、仮にスプリンクラーの設備更新しなかった場合、どの程度生産量が落ちるか。
- ・灘地区の更新費用の負担率は、国が55%、県が25%、市町が17%、受益者が3%となっているが、市町とは伊方町か。また、経済効果の算定において総事業費が約60億円とあるが、受益者が負担できるのか。

【農地整備課】

- ・生産量については個別地区での資料がないため、単価差で説明すると、約20%の単価差があり、本事業の効果が発揮されていると考える。
- ・市町は伊方町である。受益者が本事業で負担する事業費は5億8100万円の3%で、受益者数を考慮すると負担可能な金額と考えている。

【委員】

- ・それでは、本事業について、県の対応方針のとおり『事業継続』ということによろしいか。

<異議なし>

では、異議なしと認め、当委員会の意見として『事業継続』とする。

事業番号9：港湾改修事業（重）宇和島港

【港湾海岸課】

- ・上記事業について、資料により説明

【委員】

- ・事業完成年度の遅延理由について教えてほしい。
- ・便益に計上されている緑地や緊急輸送路は津波災害時に利用可能であるか。

【港湾海岸課】

- ・物揚場の完成時期について、関係者との協議等に不測の日数を要し遅延したため。
- ・緑地については、災害時に災害ゴミの仮置き場等に利用可能と考える。
緊急輸送路については、築地・新内港地区で耐震強化岸壁工事を既に整備しているところ。
津波被害については、宇和島港海岸事業として検討中である。

【委員】

- ・広い緑地の面積の必要性について教えてほしい。
- ・係留施設について、漁船数が減少している状況下での整備の必要性について教えてほしい。

【港湾海岸課】

- ・港湾計画上に緑地として計画されているところであり、西日本豪雨時に本箇所が災害ゴミで満杯となった経緯からも必要と考えている。
- ・適切な係留施設を整備することで、小型船やプレジャーボートの利用者に適切な施設を提供可能な点から必要と考えている。

【委員】

- ・事業費の高騰については、今後の消費税率の増加も考えられるため早期の完成を望む。

【委員】

- ・漁業従事者の減少に伴う担い手の不足を解消するために何らかの動きがあれば今後資料に揭示をお願いしたい。
- ・本事業は養殖産業とは無関係か。便益には追加されないのか。

【港湾海岸課】

- ・宇和島港においては、係留施設が不足しており、防波堤や河口付近に係留している漁船が災害時の応急復旧の支障をきたす可能性があるため、本事業での解消を目的としている。
- ・本事業は港湾法による港湾整備事業であるため、水産施設を整備することを目的としていない。

【委員】

- ・今後、労務単価や資材単価の高騰が予測されるため、早期の完成を望む。

【委員】

- ・事業効果早期発現のため、早期の完成を望む。

【委員】

- ・それでは、本事業について、県の対応方針のとおり『事業継続』ということによろしいか。
- <異議なし>

では、異議なしと認め、当委員会の意見として『事業継続』とする。

事業番号 1 2 : 都市計画街路事業((都)余戸北吉田線)

【都市整備課】

- ・上記事業について、資料により説明

【委員】

- ・前回 (R4) の進捗率 (89.2%) に対し、今回の進捗率 (80.6%) は低下しているがなぜか。
- ・環境 (CO2 等) の削減効果については便益に入っていないのか。

【都市整備課】

- ・進捗率は事業費ベースで算出しており、今回、事業費 (分母) を増額させたことに伴い、進捗率が低下している。
- ・本事業は、3 便益以外にも多岐多様な整備効果・波及効果が期待されることから、貨幣価値換算の可能な事象について参考値として試算しており、環境 (CO2 等) の削減効果は便益に含んでいない。

【委員】

- ・本事業は 2 年前にも本委員会に諮っている。再度事業費増により、本委員会に諮る可能性が非常に高いのではないか。

【都市整備課】

- ・今回の事業費増加にかかる理由は、物価上昇等と渋滞対策の追加である。今回、完成年度までの労務費や物価上昇額を見込んでいるため、急激な物価上昇等がなければ、審議に諮る可能性は低いと考えている。

【委員】

- ・今後の用地買収箇所について難しい箇所はあるか。

【都市整備課】

- ・住民への説明も完了しており、反対者はいないため、問題ないと考えている。

【委員】

- ・それでは、本事業について、県の対応方針のとおり『事業継続』ということによろしいか。
<異議なし>
では、異議なしと認め、当委員会の意見として『事業継続』とする。

事業番号 1 3 : 地域居住機能再生推進事業 (和泉周辺地区)

【松山市住宅課】

- ・上記事業について、資料により説明

【委員】

- ・市営住宅を集約して建替えることから、発生する余剰地については何か計画はあるか。
- ・市営住宅建替事業の費用対効果 (B/C) は、0.95 (国基準 0.8 以上) であるが、他の土木事業 (国基準 1.0 以上) と違い、福祉に近い性質を持つため、対応方針を決定する上では参考値として

取扱うことが望ましい。

【松山市住宅課】

- ・余剰地の今後の活用については決まっていないため、今後検討していく。

【委員】

- ・進捗率が遅い理由を教えてください。
- ・バリアフリー化を実施している割合を教えてください
- ・余剰地を災害時の使用にも生かせるよう検討してほしい。

【松山市住宅課】

- ・全体事業費に占める執行済み事業費の割合により進捗率を算出しているため、事業費の割合が最も大きい令和6～7年度にかけて進捗率が向上する見込みである。今年度新築工事に着手し、来年度冬に完成を想定しており、順調に進んでいる。
- ・居室内のフラット化、手すりの設置をすべての住宅で実施しているため、バリアフリー化率は100%である。

【委員】

- ・公営住宅のニーズがなくなっているため、戸数を削減してはどうか。
- ・第2和泉団地はなぜ3階建てか。(第1和泉団地は6階、8階建)
- ・和泉西団地を空き地にした理由を教えてください。

【松山市住宅課】

- ・集約化のため、市営住宅全体の戸数は減少しているが、新規募集対象の住戸は従前と同等以上となる。建替え後は既存入居者の戻り入居が主となるが、新規入居者用の住戸も一定数確保している（ゼロではない）。
- ・第2和泉団地は低層住居専用地域に存するため、3階建てである。
- ・和泉西団地は団地内に大きな水路があり、その上に新築するのが困難であった。また、和泉団地と比べて既存入居者が多く、解体工事のための仮移転、新築後の本移転に係る手続き等も勘案した上で、和泉団地跡地への建替えとした。

【委員】

- ・それでは、本事業について、県の対応方針のとおり『事業継続』ということによろしいか。
<異議なし>
では、異議なしと認め、当委員会の意見として『事業継続』とする。

(3) 一括審議

(再評価)

事業番号2：水利施設等保全高度化事業（水利施設整備事業）（吉田地区）

事業番号3：事業間連携砂防等事業（(砂)芹谷川）

事業番号4：事業間連携砂防等事業（(砂)大平川）

事業番号5：事業間連携砂防等事業（(砂)風呂の奥川）

事業番号6：事業間連携砂防等事業（(砂)七津川）

事業番号7：事業間連携砂防等事業（(急)河口東地区）

事業番号 8 : 広域河川改修事業 ((一)内平ヶ谷川)

事業番号 10 : 道路改築事業 ((国)378号三秋拡幅)

事業番号 11 : 都市計画街路事業 ((都)西町中村線)

(事後評価)

社会資本整備総合交付金の整備計画

計画番号 1 :

安全・安心な生活環境の整備を図る下水道事業の推進 (防災・安全)

計画番号 2 :

「自転車活用推進計画」に基づく安全で快適な自転車通行空間整備 (防災・安全)

【委員】

- ・それでは、残りの再評価 9 事業については『事業継続』、事後評価 2 計画については内容が『妥当である』という判断でよろしいか。

<異議なし>

特に異議がないということで、当委員会の意見として再評価 9 事業は『事業継続』、事後評価 2 計画については内容が『妥当である』とする。

【委員】

以上をもって、本日の審議をすべて終了する。